

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

(1/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
太田川沖合1km付近(T-S1)	アカエイ(筋肉)	2025/5/22	< 3.5E+00	< 4.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
太田川沖合1km付近(T-S1)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/22	< 3.9E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
太田川沖合1km付近(T-S1)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/22	< 7.1E+00	< 5.1E+00	ND	(株) 化研
太田川沖合1km付近(T-S1)	マコガレイ(筋肉)	2025/5/22	< 3.6E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 k m付近(T-S2)	クロソイ(筋肉)No.1	2025/5/22	< 4.1E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 k m付近(T-S2)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/22	< 3.6E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 k m付近(T-S2)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/22	< 5.1E+00	< 6.9E+00	ND	(株) 化研
小高区沖合3 k m付近(T-S2)	マサバ(筋肉)	2025/5/22	< 3.5E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
請戸川沖合3 k m付近(T-S3)	キアコウ(全体)	2025/5/15	< 3.8E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
請戸川沖合3 k m付近(T-S3)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/15	< 2.7E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
- ・○.○E±○とは、○.○×10^{±○}であることを意味する。
(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

(2/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
請戸川沖合 3 k m付近(T-S3)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/15	< 3.8E+00	< 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
請戸川沖合 3 k m付近(T-S3)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/15	< 5.3E+00	< 6.9E+00	ND	(株) 化研
請戸川沖合 3 k m付近(T-S3)	ホウボウ(筋肉)	2025/5/15	< 3.4E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
請戸川沖合 3 k m付近(T-S3)	マダイ(筋肉)	2025/5/15	< 2.9E+00	< 3.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/15	< 3.6E+00	< 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/15	< 4.0E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/15	< 7.0E+00	< 6.7E+00	ND	(株) 化研
1 F 敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	マサバ(筋肉)	2025/5/15	< 2.9E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 k m付近(T-S5)	カスザメ(筋肉)	2025/5/22	< 3.9E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 k m付近(T-S5)	キアンコウ(全体)	2025/5/22	< 3.1E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・○.○E±○とは、○.○×10^{±○}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(3/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
木戸川沖合 2 k m付近(T-S5)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/22	< 4.0E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 k m付近(T-S5)	マダイ(筋肉)	2025/5/22	< 4.2E+00	< 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	キツネメバル(筋肉)	2025/5/22	< 4.0E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/22	< 3.1E+00	3.7E+00	3.7E+00	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	ババガレイ(筋肉)	2025/5/22	< 3.7E+00	< 2.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/22	< 4.6E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	マダイ(筋肉)	2025/5/22	< 4.0E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	キアンコウ(全体)	2025/5/16	< 3.6E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	キツネメバル(筋肉)	2025/5/16	< 3.8E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	クロソイ(筋肉)No.1	2025/5/16	< 3.4E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(<: 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・○.○E±○とは、○.○×10^{±○}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

(4/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
熊川沖合4 km付近(T-S8)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/16	< 3.7E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合4 km付近(T-S8)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/16	< 3.6E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合4 km付近(T-S8)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/16	< 4.2E+00	< 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合4 km付近(T-S8)	ホウボウ(筋肉)	2025/5/16	< 3.6E+00	6.1E+00	6.1E+00	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合4 km付近(T-S8)	マサバ(筋肉)	2025/5/16	< 4.0E+00	< 3.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合4 km付近(T-S8)	ムシガレイ(筋肉)	2025/5/16	< 3.7E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合15 km付近(T-B1)	カナガシラ(筋肉)	2025/5/13	< 4.2E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合15 km付近(T-B1)	キアンコウ(全体)	2025/5/13	< 3.6E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合15 km付近(T-B1)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/13	< 4.0E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合15 km付近(T-B1)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/13	< 3.2E+00	< 2.7E+00	ND	東京電力

- ・不等号(<: 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・○.○E±○とは、○.○×10^{±○}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(5/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
小高区沖合15km付近(T-B1)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/13	< 3.5E+00	< 3.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合15km付近(T-B1)	マコガレイ(筋肉)	2025/5/13	< 3.7E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合15km付近(T-B1)	ムシガレイ(筋肉)	2025/5/13	< 3.6E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合15km付近(T-B1)	キアンコウ(全体)	2025/5/27	< 3.7E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合15km付近(T-B1)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/27	< 3.8E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合15km付近(T-B1)	ムシガレイ(筋肉)	2025/5/27	< 3.7E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	カナガシラ(筋肉)	2025/5/13	< 4.0E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	キアンコウ(全体)	2025/5/13	< 3.3E+00	< 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/13	< 3.7E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	シログチ(筋肉)	2025/5/13	< 3.5E+00	< 4.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)

- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(6/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
請戸川沖合18km付近(T-B2)	マイワシ(筋肉)	2025/5/13	< 3.5E+00	< 2.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ムシガレイ(筋肉)	2025/5/13	< 3.8E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	カナガシラ(筋肉)	2025/5/27	< 3.1E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	キアンコウ(全体)	2025/5/27	< 3.8E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/27	< 3.9E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	シログチ(筋肉)	2025/5/27	< 3.8E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/27	< 3.9E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ムシガレイ(筋肉)	2025/5/27	< 3.9E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	カナガシラ(筋肉)	2025/5/20	< 3.5E+00	< 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	キアンコウ(全体)	2025/5/20	< 3.0E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)

- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

(7/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	チダイ(筋肉)	2025/5/20	< 3.6E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/20	< 3.3E+00	< 2.7E+00	ND	東京電力
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/20	< 4.3E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	ホウボウ(筋肉)	2025/5/20	< 3.8E+00	< 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	マコガレイ(筋肉)	2025/5/20	< 4.2E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	マダイ(筋肉)	2025/5/20	< 3.1E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B4)	カナガシラ(筋肉)	2025/5/20	< 3.3E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B4)	キアンコウ(全体)	2025/5/20	< 4.1E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B4)	コモンカスベ(筋肉)	2025/5/20	< 3.0E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B4)	ババガレイ(筋肉)	2025/5/20	< 3.9E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・○.○E±○とは、○.○×10^{±○}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(8/8)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
2 F敷地沖合10km付近(T-B4)	ヒラメ(筋肉)No.1	2025/5/20	< 2.6E+00	< 2.8E+00	ND	東京電力
2 F敷地沖合10km付近(T-B4)	ヒラメ(筋肉)No.2	2025/5/20	< 4.2E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合10km付近(T-B4)	マコガレイ(筋肉)	2025/5/20	< 3.7E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合10km付近(T-B4)	ムシガレイ(筋肉)	2025/5/20	< 4.7E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合10km付近(T-B4)	メイタガレイ(筋肉)	2025/5/20	< 4.1E+00	< 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(H-3)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目				参考 Cs合計 (Bq/kg(生))	分析機関	試料名	採取日	参考 H-3 (Bq/L)
			H-3(Bq/L)		H-3(Bq/kg(生))						
			組織自由水型	有機結合型	組織自由水型	有機結合型					
太田川沖合1km付近 (T-S1)	—	—	—	—	—	—	—	—	海水	2025/1/23	< 6.7E-02
小高区沖合3km付近 (T-S2)	—	—	—	—	—	—	—	—	海水	2025/1/23	< 6.7E-02
請戸川沖合3km付近 (T-S3)	—	—	—	—	—	—	—	—	海水	2025/1/8	< 6.8E-02
1F 敷地沖合3km付近 (T-S4)	—	—	—	—	—	—	—	—	海水	2025/1/8	< 7.0E-02
木戸川沖合2km付近 (T-S5)	—	—	—	—	—	—	—	—	海水	—	—
2F 敷地沖合2km付近 (T-S7)	—	—	—	—	—	—	—	—	海水	—	—
熊川沖合4km付近 (T-S8)	ヒラメ(筋肉)	2025/1/16	4.4E-02	< 2.8E-01	3.4E-02	< 4.1E-02	ND	(一財)九州環境管理協会	海水	2025/1/15	3.0E-02
小高区沖合15km付近 (T-B1)	ヒラメ(筋肉)	2025/2/4	< 7.2E-02	< 2.6E-01	< 5.5E-02	< 3.5E-02	ND	東京電力	海水	—	—
請戸川沖合18km付近 (T-B2)	ヒラメ(筋肉)	2025/2/4	< 6.4E-02	< 2.5E-01	< 4.9E-02	< 3.5E-02	ND	東京電力	海水	—	—
1F 敷地沖合10km付近 (T-B3)	ヒラメ(筋肉)	2025/1/18	7.7E-02	< 2.5E-01	6.2E-02	< 2.8E-02	ND	東京電力	海水	2025/1/18	< 6.8E-02
2F 敷地沖合10km付近 (T-B4)	ヒラメ(筋肉)	2025/1/18	7.7E-02	< 2.6E-01	6.1E-02	< 3.1E-02	ND	東京電力	海水	2025/1/18	< 7.2E-02
・ 海水の採取深度は表層 ・ 不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。									WHOの飲料水水質ガイドライン ^{※1}		1.0E+04

2025年6月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(Sr)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		分析機関
			Sr-90 (Bq/kg(生))	参考 Cs合計 (Bq/kg(生))	
請戸川沖合 3 k m 付近(T-S3)	ヒラメ(全体)No.1	2025/3/27	< 9.4E-03	ND	九州環境管理協会
1 F 敷地沖合 3 k m 付近(T-S4)	ホシザメ(全体)No.1	2025/3/27	< 1.1E-02	6.4E+00	KANSOテクノス
1 F 敷地沖合 3 k m 付近(T-S4)	マダイ(全体)No.1	2025/1/9	2.1E-02	ND	九州環境管理協会
熊川沖合 4 k m 付近(T-S8)	カスザメ(全体)No.1	2025/3/27	1.2E-02	3.4E+00	KANSOテクノス
1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近(T-B3)	キアンコウ(全体)No.1	2025/3/22	< 9.7E-03	ND	KANSOテクノス

- ・ 不等号 (< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・ Csは可食部（筋肉）で測定、Srは骨を含む魚全体（内臓以外）で測定。
 - ・ $\bigcirc.\bigcirc\text{E}\pm\bigcirc$ とは、 $\bigcirc.\bigcirc\times 10^{\pm\bigcirc}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。